

R7(2025)年度 下半期

私たちが『気づき・考え・実行した』活動を紹介します!

JRC(青少年赤十字)部

視覚障がい者福祉協会会長 佐藤昌史さん(盲・加茂町在住)手作り

点字の紙で作った飾りカゴをご寄贈いただきました! 次は私たちも作ってみます



雲南市長・教育長へ全国大会受賞報告



島根県知事へ全国大会受賞報告



日本赤十字社島根県支部へ全国大会受賞報告



鍋山里坊 健康体力測定会で防災体験交流

癒やしが健康を保つ！
ハンドマッサージ & リラクゼーション



心のケアも
欠かせない♥

1人でも楽に負傷者を運ぶワザ
&
担架がなくても布で運ぶワザ



1人で楽に
負傷者移動

布を
担架代わりに
布に乗せて
引っ張ると
楽!



体温を保つ!&手足を自由に!
【低体温症】・【エコノミー症候群】を防ごう!
タオルケットをガウンに30秒ワザ



手が動く!
歩ける!
温かい!
↓
動ける!
↓
健康を保てる!

帯は、
ストッキングが
オススメ!
伸び縮みして
フィットするよ

県高文連出雲・石見ブロック研修会

(写真は後日アップします)

島根県原子力防災訓練

(写真は後日アップします)

3D プリンターで体の不自由な部分をサポートする自助具作成



(いろいろなアイデアをそれぞれ形にしました。後日アップします)

3D プリンターで体の不自由な部分をサポートする自助具 全国 W 入賞 (石田・奥井)

片手でもスーパーのビニール袋を結べる! 自助具



(作品は後日アップします)

雲南市の年賀状にも載りました



日本赤十字社の全国誌(2種類)にも載りました

JRC賞受賞校は、 鳥根県立三力屋高校JRC部

日赤が選ぶ「JRC賞」には、鳥根県立三力屋高校JRC部の「神業がなく地域の絆と防災力」をテーマとした活動が選出。地域の防災意識の向上に、自分たちの目標、立場からできることに取り組んだ内容が評価されました。

AWARD 2025



活動内容と受賞理由

震災災害の後にも地域の防災意識が高まっていないことを調査し、その意識を高めるために、地元で戦われていた神業で人々を驚め、ヤマノオロシ伝説をもとにしたオリジナル紙芝居や身をまわす防災体験企画によって、災害に備えることの大切さを児童、子供から高齢者まで、多くの人に届くために何が必要かを生徒自身が考え、そのアイデアによって実際に調査ができるところまでを調査している点が高く評価されました。

喜びの声



本校では、防災教育の一環として、JRC賞を受賞した本校の活動内容を、地域の方々に広く知ってもらい、防災意識を高めることに努めています。また、本校の活動が、地域の方々に受け入れられ、防災意識を高めることに貢献していることを実感しています。今後も、地域の方々と連携し、防災意識を高めることに努めます。



高校生ボランティア・アワード2025 開催

今年、8月に東京で「高校生ボランティア・アワード2025」が開催されました。同会場で行われた日本各地の高校の発表の様子や、特別応援として携わる日本赤十字社がJRC賞で表彰した高校の生徒たちの声をお届けします。

高校生ボランティア・アワード2025
～君の志を応援します～
2025年8月23日(土)・24日(日)
会場 新橋宝友ビル三階広場
主催 公益財団法人 風に立つライオン基金



「風に立つライオン基金」は、1945年8月の広島原子爆撃の犠牲者を追悼し、平和と防災意識の向上を図ることを目的として設立された公益財団法人です。今年、8月に東京で開催された「高校生ボランティア・アワード2025」において、日本各地の高校の発表の様子や、特別応援として携わる日本赤十字社がJRC賞で表彰した高校の生徒たちの声をお届けします。

雲南市ヒューマンライツ(人権啓発ステージ)で人権の視点で防災啓発

気づき 考え 実行する





雲南市福祉余芸大会で防災啓発

合言葉 “**気づき** **考え** **実行する**” 私たちはもう地域の担い手! 何でもやってみる!

目的・志 私たちの地域に根ざしている『ヤマタノオロチ伝説』
気づき 実は度々人々を襲う斐伊川の水害の言い伝え。なのに防災意識の低い私たちの地域。
考え 地域の皆が取り残されず**自助・共助**できる! **動ける人の輪を広げたい!**
実行する 地域に根づく**神楽**と**オリジナル紙芝居**で、心にグーッときて、体験が身に染みる、『**神楽to防災体験**』で、**動ける人の輪を広げていきます!**

<p>おとしりが 安心して元気に くらすには? 災害がおきたら?</p>	<p>子どもたちが 安心して元気に くらすには? 災害がおきたら?</p>	<p>体に不自由があっても 安心してくらすには? 災害がおきたら?</p>
<p>おいさん!おばあさんと 仲良くなって 気づこう!</p>	<p>子どもたちと なかよくなって 気づこう!</p>	<p>あいサポーター の研修しよう! あいサポーター になろう!</p>
<p>突然 人が倒れたら どうする? 自分1人だったら どうしよう?</p> <p>救急法を 身につけて おこう!</p>	<p>被害があった ところへは直接 ボランティアに 行けないけど</p> <p>募金で 地域みんな の思いを 届けよう!</p>	<p>たくさんの人に、 すぐ行動できる 強い気持ちを もってもらおうには?</p> <p>正しい知識 + 現状を知る + きっかけ ↓ 行動につながる!</p>

実行する オリジナル企画『神楽to防災体験』(抜粋)

神楽の迫力ものすごい!



これが話題の紙芝居! グイグイひきこまれていく



障がい者週間で啓発展示 (in 雲南市役所)



人権週間で啓発展示 (in 木次マルシェリーズ)



一宮地区 防災体験交流会

**コップ1杯のお湯で
保温と清潔を保つワザ**

タオルは「じゃばら折り」!
保温と清潔の効率が良い!



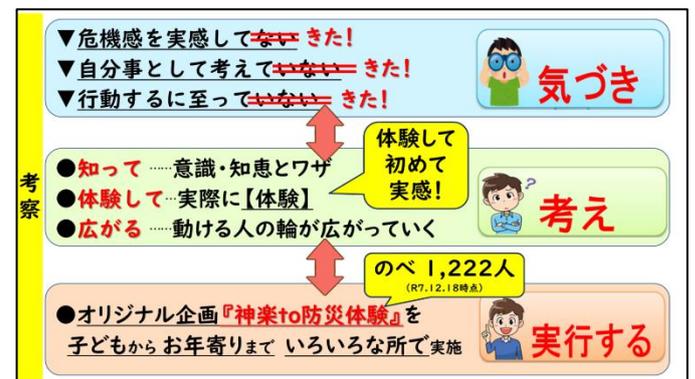
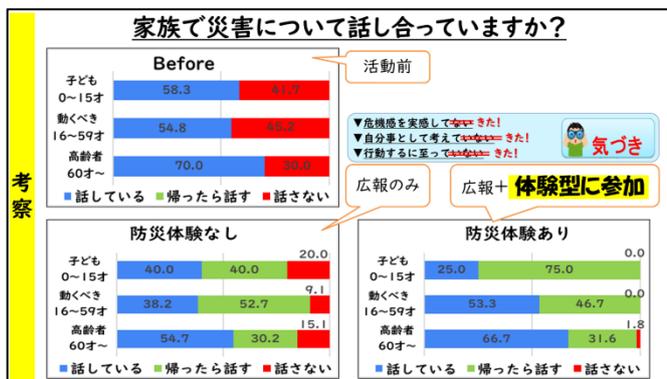
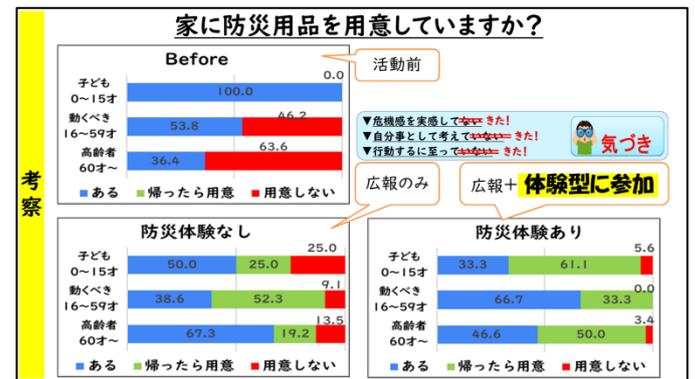
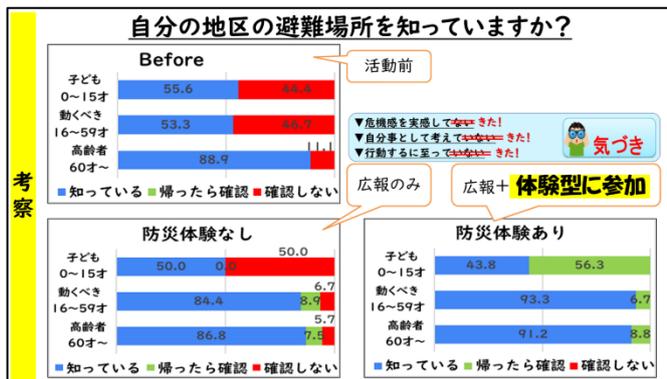
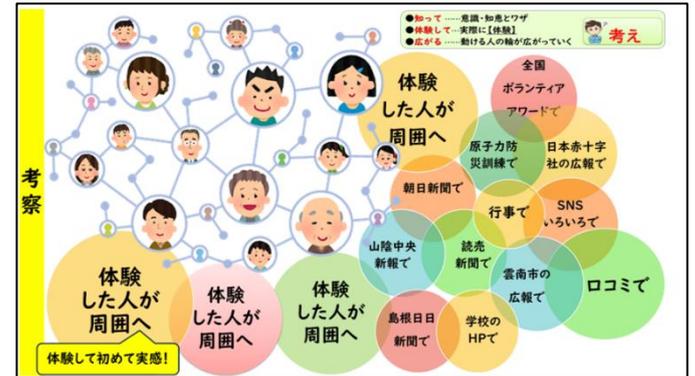
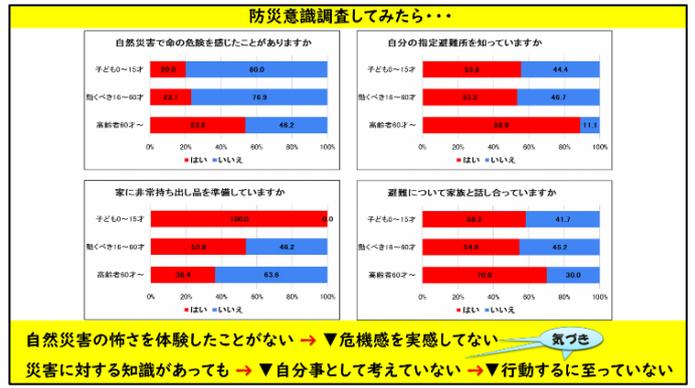
**カバンがなくても
風呂敷をリュックに30秒ワザ**

逃げる時は
手が自由に
使えるように
しておきたい!

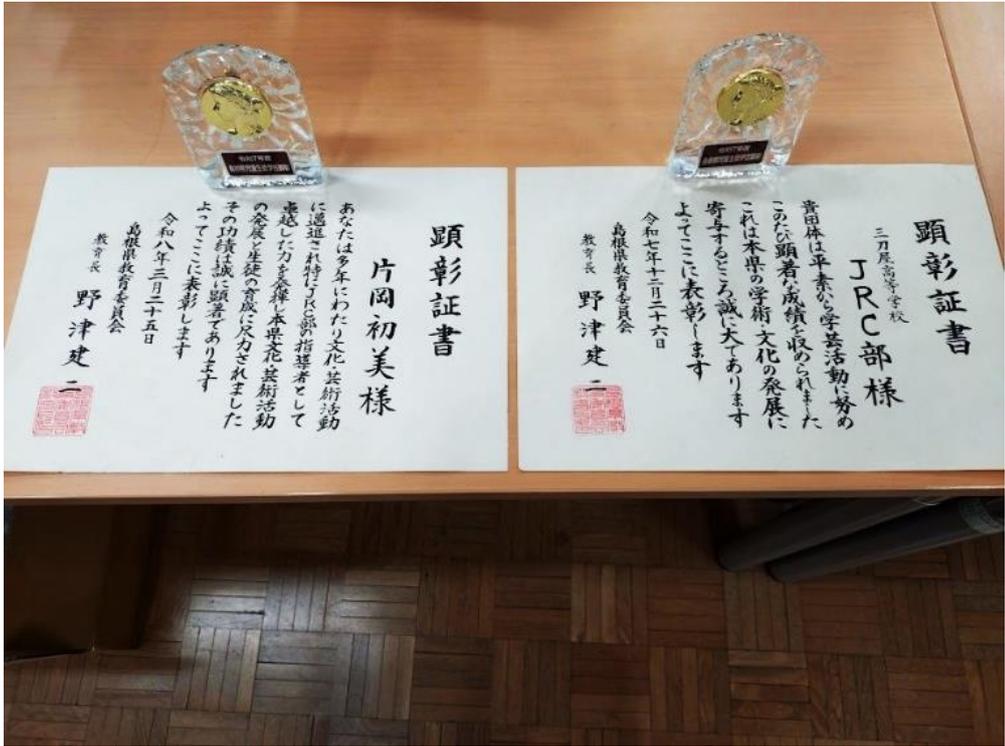


島根県高文連研究発表『最優秀賞』





『島根県児童生徒学芸顕彰(教育長賞)』



島根県赤十字血液センターを見学



三刀屋の子どもを育てる会「お箸の持ち方」



献血・輸血の体験者と家族から学ぶ会



赤い羽根共同募金



人権同和研修



向島地区 防災体験交流会 ～ 一緒に学びましょう いざ災害 ～

<p>防災意識調査してみたら...</p>	<p>命を守るには、準備が大切!</p>	<p>現代のスサノオは君だ!!</p> <p>自助 共助 備え</p>	<p>これが話題の紙支援!</p> <p>紙でコップを作ろう!</p>
<p>ガレキから足を守る! & 汚れから足を守る!</p> <p>新聞紙をスリッパに30秒7枚</p>	<p>喉げないから安全!</p> <p>ガラスの紐が、呼吸の妨げにならないように!</p>	<p>体温を保つ! & 手足を自由に!</p> <p>【低体温症】・【エコノミー症候群】を防ごう!</p> <p>タオルケットをガウンに30秒7枚</p>	<p>コップがなくても水分は飲まなきゃ!</p> <p>紙でコップを作る7枚</p>
<p>ダンボールで頑丈なイス 折り方のコツ</p> <p>膝や腰の痛い人も、床に座らずに済む!</p>	<p>カバンがなくても風呂敷をリュックに30秒7枚</p> <p>逃げる時は手をあけておきたい!</p>	<p>災害時用トイレを体験</p> <p>体が不自由でも使いやすいように! どんな工夫する?</p>	<p>コップ1杯のお湯で保温と清潔を保つ7枚</p> <p>タオルは「じゃばら折り」! 保温と清潔の効率が良い!</p>
<p>水ない! 電気ない! 食器ない! さあ、どうする?!</p> <p>サバイバルクッキング</p> <p>停電・断水の中でも生き残るための「食」一度は経験しておくべき!!</p>	<p>癒やしが健康を保つ!</p> <p>ハンドマッサージ & リラクゼーション</p> <p>心のケアも欠かせない!</p>	<p>あそぼうさい 遊びながら知恵と7枚</p> <p>帰ったら家族に教えてあげよう!</p>	<p>1人でも楽に負傷者を運ぶ7枚 担架がなくても布で運ぶ7枚</p> <p>わきをかかえれば1人で楽に負傷者を移動できる</p> <p>布を担架の代わりに</p>



ほほ笑み市 ボランティア



土江明文社(出雲市平田の印刷業)より年賀ハガキ1,380枚ご寄贈いただきました!

皆が安心して暮らせるための活動に活用させていただきます!



土江明文社の皆さんへ

いつも年賀状の寄贈ありがとうございます。あまりにも高額なので貴社の「社会貢献のために活用してほしい♡」という温かいご厚志を私たちが代わりに活用させていただいています。前回いただいたものは、ひとり暮らしの高齢者さんへ、年末のさみしい思いから少しでもほっこりしてほしい♡とメッセージカードを送りました。また、大事な文化財の保護や、防災啓発の体験企画や、県内の被災地への復旧活動など、さまざまに活用させていただきました。貴社の名は日本赤十字社の寄付者一覧にも掲載されました。

今回のご寄贈も、福祉的な支援が必要の方々のために活用させていただきます!!
また報告しますね!



三刀屋高校 JR(青少年赤十字)部一同

インド ブッタガヤ等 途上国へ学用品を寄贈

Nichiren Sect Tashozan Issiji Temple

Hello!! We are the JRC Club of Mitoya High School in Shimane, Japan. We sent this colored paper with our warm wishes, hoping your school life will become a little more fun. We are very excited to imagine the wonderful works you will create. Please keep learning many things and stay happy and healthy. We are cheering for you from far away

From all the members of the JRC Club
Mitoya High School, Shimane, Japan.



全国リーダーシップスタディセンター 島根県代表 (奥井)

合言葉



気づき



考え



実行する

で

私たちが
信じてもらえれば
何でも
できるよう
になります!



来年度5月(R8.5.12)「全国赤十字大会」で高校生の代表として 研究発表 決定!

